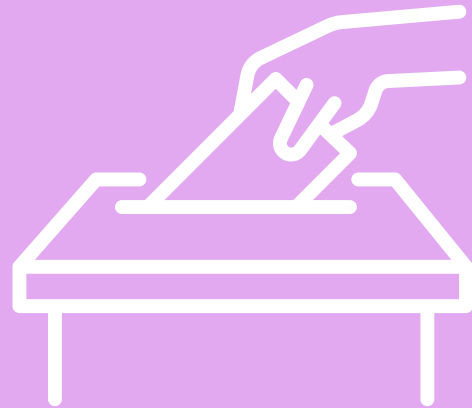


女性参政権行使80年

—山梨の女性の政治参画を進めるために—



1946年4月10日、日本の女性が初めて選挙権を行使し、39人の女性の衆議院議員が誕生しました。それから80年—日本は女性総理が誕生しても女性の政治参画が世界145か国中121位と低迷しています。衆議院議員の女性割合は現在14.6%、80年間でわずか6ポイントしか増えていません。

その日本で、特に山梨県は女性議員の割合が少なく、全国で最低ランクをさまよっています。女性議員がいない「女性ゼロ議会」は9市町村、全体の3分の1にのぼります。

なぜ、そうになってしまうのか、どこに問題があるのか—山梨におけるこれまでの女性たちの挑戦を振り返り、議員経験者の「声」、そして県内における参画に向けた取り組みを共有し、このような山梨の状況について、全国で女性議員を増やすための活動をされてきた大河巳渡子(おおかわ・みとこ)さんに、具体的なアドバイスをお話しいたします。

私たちにいま何ができるか、一緒に考えましょう！

12月6日(日) 13:30~16:15

山梨県立男女共同参画推進センター ぴゅあ総合 大研修室

定員 40名 受講参加無料

オンライン参加：ぴゅあ峡南、ぴゅあ富士、ご自宅 (県外からの参加可)

Part1. 報告「山梨の80年と現在」

協力：山梨県女性議員の会
21世紀やまなし女性会議

●政治参画への挑戦 80年の歴史

—「山梨の女性候補者一覧」から

小野 鈴枝：前・山梨市議

池田 政子：女性史プロジェクト代表

●女性の挑戦を阻むもの・後押しするもの

—県内元職・現職女性議員の調査から

久嶋成美：山梨県女性議員の会会長・山梨県議

小林 真理子：甲州市議

●女性議員を増やすために

—取り組み報告

保坂多枝子：21世紀やまなし女性会議会長・北杜市議

佐藤 善子：「女性議員の誕生を・大月市」代表

Part2. 講演と意見交換

女性議員を増やすために
—私たちができること

講師：大河 巳渡子さん

(市川房枝記念会女性と政治センター・常務理事)



講師プロフィール

1954年、長野県小海町生まれ。大学進学で上京後、結婚により東京都調布市に暮らす。1995年、調布市議に初当選して以来、6期24年務める。2019年より市川房枝記念会女性と政治センター常務理事。共著に『議会はあなたを待っている』(市川房枝記念会)他

お問い合わせ

山梨県立男女共同参画推進センター
ぴゅあ総合

〒400-0862 山梨県甲府市朝気1-2-2

TEL:055-235-4171 FAX:055-235-1077

(HP) <https://www.yamanashi-bunka.or.jp/pwm/topicssogo>

(MAIL) sogoevent@yamanashi-bunka.or.jp



※オンライン同時配信あり。
ぴゅあ峡南・ぴゅあ富士会場
またはご自宅で視聴できます。

ぴゅあ峡南・富士



お名前	お住いの市町村名	電話番号	受講方法	託児ご希望の方
			☐ ぴゅあ総合会場で受講 ☐ ぴゅあ峡南会場で受講 ☐ ぴゅあ富士会場で受講	女・男 お名前 歳 ヶ月